

2017年

11月3日(金)

午後3時～4時【開場2時30分】

会場

沖縄市立図書館 まなびの部屋

*参加費：無料(申し込み不要)

「蜜柑」 芥川龍之介作

朗読 * 稲嶺 逸子(沖縄可否の会)

ある曇った冬の日暮れ、「私」は発車の笛とともに車内に駆け込んできた少女に不快感を抱いた。娘は列車がトンネルに差し掛かろうとしているにもかかわらず、窓の戸を開けようとする。娘への不快感は更に募るが、列車がトンネルを抜け出したとき目にしたある光景から、「私」は娘が窓を開けようとした理由と自分の心の変化に気づくのであった。

「転生」 志賀直哉作

朗読 * 中村 初子(沖縄可否の会)

癩癩(かんしゃく)持ちで叱言(こごと)の多い良人と、のんきで気が利かない細君の話。一見、不釣り合いな二人だが、来世も夫婦でいるつもりでいる。それも人間ではなく「鴛鴦(おしどり)」に生まれ変わろうと約束するのだが…。

「まわり道」 連城三紀彦作

朗読 * 棚原 恵子(沖縄可否の会)

33歳の独身。母親に死なれてからは、弟の面倒をずっと一人で見てきた。製薬会社の経理として働きだして13年もののに、今まで一度も男から誘われたことはない。このまま独身が続ける気はないが、結婚には及び腰になっていて、中途半端な気持ちのまま見合いの話にも返事を濁している。こんな私が電車の中で出会った男に声をかけられる…。

【沖縄可否の会】とは

肉声による語りを通して、地域の学校教育、生涯教育、文化向上に資することを目的に活動する平成7年設立された団体。県内各地にて舞台朗読を開催している。

本に 2017・第71回
恋する 読書週間
季節です!

大人のための舞台朗読

聴いて愉しむ文学の世界



問合せ先：沖縄市立図書館

☎ 929-4919